

いじめ発見のポイント（家庭用）

いじめの問題を解決するためには、いじめの兆候にいち早く気づき、早期に対応する必要があります。学校や家庭で、次の例に示すようなサインが見られた場合は、いじめが存在している可能性があります。きめ細かな注意を払い、実態の把握に努める必要があります。

No.	項 目	○×
1	口数が少なくなり、学校や友だちのことを話さなくなる。	
2	食欲不振になり、考え事をしている時間が増える。	
3	学習時間が減ったり、宿題や課題をしなくなったりする。	
4	学校への通学の時刻になると腹痛等身体の具合が悪くなる。	
5	感情の起伏が激しくなり、動物やもの等に八つ当たりする。	
6	理由もなく、朝早く家を出たり、帰りが遅くなったりする。	
7	衣服に汚れや破れが見られ、手足や顔等にすり傷や打撲の跡がある。	
8	家庭から品物、お金がなくなる。あるいは、用途のはっきりしないお金を欲しがる。	